

分類	項目	回答数	意見(抄)
1	現行条例で実施すべき	28	<ul style="list-style-type: none"> ・議決された事項を正当な理由もなく履行しないと云う事実を作るべきでない。 ・現行条例への改正により、一票の格差是正の目的は果たされており、それに基づき選挙を実施すべき。選挙を経ないままの条例改正では、前回の議論が無駄になる。 ・一度も選挙をしないまま定数を変えるのは県民の納得が得られない。
2	一票の格差を重視すべき	19	<ul style="list-style-type: none"> ・投票の平等性を考えれば、1票の価値は限りなく1に近づけるべきである。 ・現行条例は1票の格差を少なくするために議論され、見直されたものであり、現行条例での実施を支持する。
3	南部の定数減に懸念がある	26	<ul style="list-style-type: none"> ・人口が少ない地域の意見が通りにくくなり、偏ったものになる懸念がある。結果として、三重県の県としての力を削ぐことにならないか。 ・南部地域は直面する人口減少などの課題に対処せねばならず、南部地域こそ議員定数を増やし、打開策を見つけ出さなくてはならないのではないか。
4	一人区が多くなることに懸念がある	13	<ul style="list-style-type: none"> ・一人区では選挙区が広くなり、結果として地域のことを熱心に見なくなるのではという懸念がある。 ・一人では地域の声がかちんと届くのかの不安がある。また、一人がその選挙区の意見を代表し得るのかについて疑問である。 ・一人区では死に票が多くなる。

Q 定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(eモニター)

資料2-2

分類	項目	回答数	意見(抄)
5	議員定数の更なる削減が必要	51	<ul style="list-style-type: none"> ・県民の生活環境の変化やこれからの人口減少等の要素を考慮すれば、県議会議員の定数は削減する方向での検討が不可避ではないか。
6	経費削減を考慮すべき	9	<ul style="list-style-type: none"> ・定数削減より議員経費の削減を考えてもらいたい。 ・議員数の削減は必要なく、議員報酬を下げるなどし、人件費の総額費用は維持したままで、議員定数を増やせばよいのではないか。
7	議員定数を増やすべき	4	<ul style="list-style-type: none"> ・南部地域の議員定数を増やすべき。これから産業等を発展させなければならないのは南部地域であり、その議論には南部地域の議員が携わるべきである。
8	議員の資質向上を促したい	20	<ul style="list-style-type: none"> ・定数や選挙区の議論よりも、議員一人ひとりが県民の為に仕事をしているのかを、誰でもが判断できる仕組みを考えてもらいたい。 ・地域に根ざした意見を汲み取ってくれる議員を切望する。
9	選挙制度に対する提案	46	<ul style="list-style-type: none"> ・人口だけで議員定数の議論を進めるのではなく、面積や地理的条件、地域の成り立ち等も考慮すべきではないか。

分類	項目	回答数	意見(抄)
10	政策面での期待	3	<ul style="list-style-type: none">・老若男女が暮らしやすい三重を作っていただきたい。特に、子育て世代や高齢者に比して社会との接点を持ちがたい壮年者の引きこもり問題について、どうにかしてもらいたい。・一般市民が住みたいなあと思う街づくりを考えてもらいたい。
11	分からない等	74	<ul style="list-style-type: none">・正直適切な定数は分からない。・県議会には特別関心がない。
12	無回答	526	